

# 第14回 NCGM 国際感染症フォーラム

The 14<sup>th</sup> NCGM  
International Infectious  
Diseases Forum

## 開催日程

2022年6月17日(金)

15:00-17:15

プレゼンテーション形式  
Online (ZOOM)

## 言語

日本語 / 英語 (同時通訳)

会費  
参加費  
無料

オンライン申し込みはこちら



オンラインからお申込み出来ない場合は、  
NCGM 国際感染症フォーラム事務局までご連絡  
お願いいたします。

## 日本から海外に発信

### 産官学の国際連携活動と医薬品・医療機器

今回は、ベトナムにおける臨床研究報告、新たに設立した国際共同臨床研究・試験ネットワークである ARISE、感染症以外の疾患領域やアフリカ諸国における臨床研究の展望を、その後、海外の臨床研究者に向けて日本の臨床検査システムをご紹介します。

## プログラム

15:00-15:05 開会挨拶

国土 典宏 先生 (国立国際医療研究センター理事長)

15:05-15:25

産官共同による「ベトナムにおける薬剤耐性 (AMR) 菌対策と抗菌薬適正使用推進に向けた国際共同研究」

金澤 勝則 先生

(住友ファーマ株式会社メディカルインフォメーション部感染症領域担当オフィサー)

15:25-15:40

ARISE : 一 臨床研究を促進するアジアの ARO ネットワーク 一

園田 美和 先生

(国立国際医療研究センター臨床研究センター国際ナショナルトライアル部メディカル・サイエンス・リエゾン)

15:40-15:50

持続可能な日本-アフリカ臨床試験ネットワーク構築の展望

ムチャンガ シファ 先生

(国立国際医療研究センター臨床研究センター国際ナショナルトライアル部特任研究員)

15:50-15:55

国際臨床研究支援体制と NCGM 国際感染症フォーラムの展望

市川 雅人

(国立国際医療研究センター臨床研究センター国際ナショナルトライアル部パブリックリレーション室長)

15:55-16:05 質疑応答

16:05-17:05 日本の臨床検査システム

日本の IVD 医薬品業界と当協会のアジア諸国における活動

【一般社団法人 日本臨床検査薬協会】

感染症および糖尿病診断用小型乾式生化学項目測定装置

【アークレイ株式会社】

フローサイトメトリー技術を用いた新たなマラリア診断装置

【シスメックス株式会社】

同一ウェル内多項目感染症関連物質 (核酸、タンパク質) 同時計測システム

【デンカ株式会社】

SARS-CoV-2&Flu A+B 同時検出迅速簡易キットと全自動化学発光免疫検査システムによるラボテスト 【富士レピオ株式会社】

ウイルスと細菌感染鑑別のための POCT タイプ CBC+CRP 同時測定装置

【株式会社堀場製作所】

17:05-17:10 次回フォーラムのご案内

NCGM 国際感染症フォーラム事務局

17:10-17:15 閉会挨拶

杉山 温人 先生 (国立国際医療研究センターセンター病院長)

NCGM 国際感染症フォーラム事務局

〒162-8655 東京都新宿区戸山 1-21-1

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター

臨床研究センター インターナショナルトライアル部

TEL : 03-6228-0445 FAX : 03-6228-0486

e-mail:kansensho-forum@hosp.ncgm.go.jp